

新世代ICTの導入推進

(ICT推進局ICT政策課)

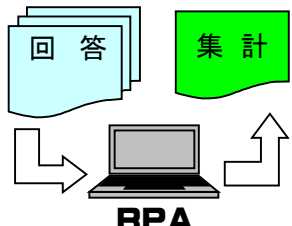
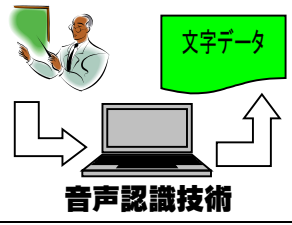
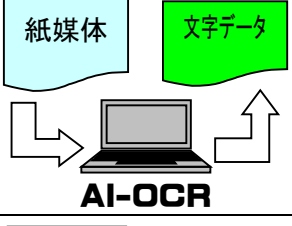
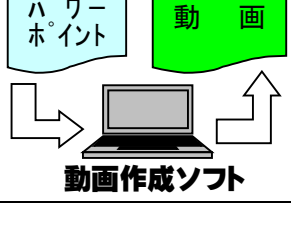
1 概要

県行政の効率化や高価値化、働き方改革などを推進するため、RPA^{※1}や音声認識技術、AI-OCR^{※2}及び動画作成ソフトを導入している。

※1: パソコン上の定型業務をソフトウェアにより自動化するもの (Robotic Process Automation)

※2: 人工知能を活用した光学式文字読取装置 (Artificial Intelligence-Optical Character Reader)

2 取組内容

区分	技術の概要		適用業務例等
R P A		パソコン上の定型業務をソフトウェアで自動化する技術・仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・市町からの回答の集計 ・業務システムへのデータ入力 ・各種ホームページからのデータ取得 等
音声認識技術		人間の声をコンピュータに認識させ、音声を文字データ化	講演会の講演録作成 等
A I - O C R		紙媒体に記載された情報を効率的に文字データ化する技術	手書きの申込書やイベントのアンケート自由記載欄の文字データ化 等
動画作成ソフト		パワーポイント資料から音声付き動画を作成するソフトウェア	研修会や説明会の動画配信 等

1 RPA

これまで人間が行っていた定型的なパソコン操作をソフトウェアにより自動化するもの。

【対象業務】

- ①データ入力・転記、②他のファイルからのデータの取得・出力、③データのチェック・照合・加工等の定型業務

RPAの導入に適した業務

- ・ 処理ルールが明確であり、人の判断が不要なもの
- ・ 電子データを利用しているもの（紙媒体で無いもの）
- ・ 処理量が多く、実行頻度が多いもの（ルーチン業務）
- ・ 様式の変更等が無く、シナリオの修正頻度が低いもの 等



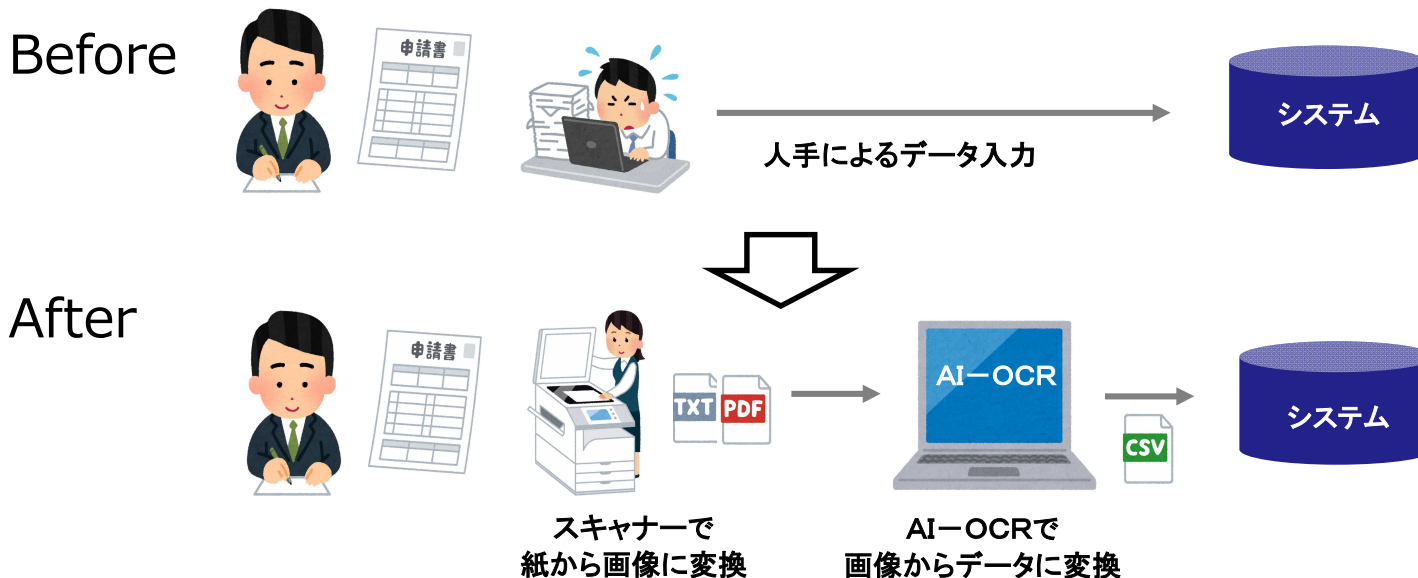
2 音声認識技術ソフトウェア

人間の声（音声）をコンピュータが認識し、文字列に変換でき、会議録等の記録作成を自動化することが可能なソフトウェア



3 AI-OCR

紙媒体の資料を読み取るOCR（光学的文字読取装置）に、手書き文字等を認識するAIを組み合わせ、各種届出・申請書類に記載された情報を効率的にデータ化する技術



導入に適した業務

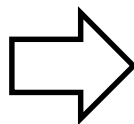
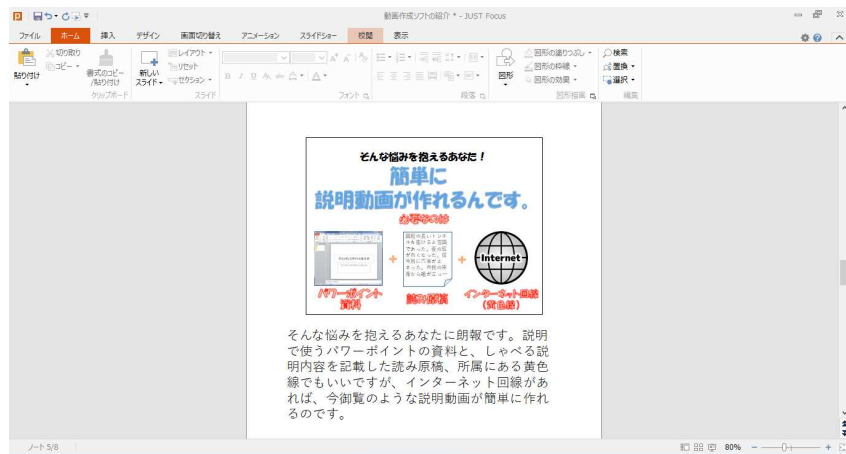
- 手書きの申込書
- イベントのアンケート自由記載欄の文字データ化
- 入札参加資格関係業務 等



4 動画作成ソフト

パワーポイント資料から音声付き動画を手軽に作成できるソフトウェア。撮影・録音不要で動画を作成し、研修や説明会の代替が可能となる。

パワポ資料



動画

